

オンライン開催

参加  
無料

定員  
100名

# プラスチックごみ散乱状況 推計モデル活用オンライン研修会

## 2/5 (水)

### 14:00~16:00

申込締切：2/3 (月) 12時まで

申込方法：専用サイトにて申込受付

<https://dan-dan.com/kankoren-plasticpf/online>

プラスチック対策プラットフォーム



※お申込み後、開催日前日に事務局より配信用URLをメールにてご連絡します。  
※ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関する運営・情報提供、セミナー等に関する情報提供についてのみ使用いたします。

関西広域連合プラスチック対策検討会では、『プラスチックごみ散乱状況推計モデル』を構築するとともに、その活用方法をまとめた『海洋プラスチックごみ発生源対策マニュアル』及び推計結果の可視化ツールを作成・公開しています。

本研修会では、これらの活用方法についてのレクチャーに加え、全国のプラスチックごみの削減等に関する先駆的な取組を紹介し、参加の皆さまの組織におけるプラごみの削減にむけた取組の参考にさせていただきます。

## 先行取組紹介

14:00~15:20

### 取組紹介①

#### OSAKAごみゼロプロジェクトの取組

大阪府環境農林水産部  
脱炭素・エネルギー政策課



街・川・海におけるごみ拾いの連携・促進に向けて、大阪府が実施する「清掃活動（愛称：ごみゼロアクション）の活性化」の取組についてご紹介します。

### 取組紹介②

#### ごみゼロ共創ネットワークの取組

ごみゼロ共創ネットワーク事務局



ごみゼロアプリ（ごみ拾い共有アプリ）を活用し、京都府内を含む関西地域河川のクリーンアップ活動を実施。『2025年日本国際博覧会ベストプラクティス』に選ばれました。

### 取組紹介③

#### プラスチックごみゼロを目指す亀岡市の取組

亀岡市  
環境先進都市推進部



海のない内陸部のまちで初めて「海ごみサミット」を開催した亀岡市。「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」と関連する各種取組をご紹介します。

## オンライン研修会

15:20~15:55

### プラスチックごみ散乱状況推計モデルについて

株式会社ダン計画研究所 辻 雄介

関西広域連合がとりまとめた「海洋プラスチックごみ発生源対策マニュアル」と、推計モデルを活用するために必要な地理情報システムアプリケーション「QGIS」の基礎的な使用方法をお伝えします。

### 研修会参加までの準備

- 本研修は前半に活用方法の概要、後半にQGISの初歩的操作の説明を含みますので、必要に応じご参加下さい。
  - QGISの操作は各自お手元で操作を頂きますので、以下の準備が必要になります。詳細は申込後にご連絡差し上げます。
1. PCおよびインターネット環境の準備
  2. 地理情報ソフト「QGIS」のインストール
  3. 「プラスチックごみ散乱状況推計モデル」プログラム一式のダウンロード